

大崎電気、トヨタ車体が3連勝飾る ～第32回日本ハンドボールリーグ第3週～

第32回日本ハンドボールリーグ第3週は10月13日に男子のみ4試合が行われ、大崎電気が北陸電力を36-28と退け、トヨタ紡織九州に31-25と快勝したトヨタ車体とともに開幕3連勝をマーク。そのほかV3を狙う大同特殊鋼が豊田合成に順当勝ちして今期初勝利をあげ、Hondaはトヨタ自動車を下して2勝目をものにしました。

この第3週で注目されたのが佐賀での紡織-車体戦。ここまで2連勝の車体に対し、前回2位の湧永製薬と引き分けるなど1勝1分と好調な滑り出しをみせた紡織の対戦は、まず紡織の3:3ディフェンスをスピードあふれるカットインで崩した車体が12分7-4と先行して序盤の主導権を握った。一方の紡織も徐々にディフェンスが良くなり、持ち味の速攻、呉相民のミドルシュートなどで得点を重ねて反撃、23分11-10と逆転に成功したあとも優勢に試合運び、13-12と1点リードして前半を折り返した。

後半は1点を争うシーソーゲームを展開。車体が鶴谷、香川を中心に加点すれば、紡織も中畠のミドルシュートなどで食い下がり、25分24-24と両者譲らず、勝負の行方は終盤にもつれ込んだ。

この勝負所でスパートをかけたのは車体。鶴谷の好打で勝ち越すと高智、北出の連打でたたみ掛け、残り2分からは鶴谷が3連続ゴールを奪う大活躍、紡織は29分に鶴田で得点を返したものの時すでに遅く、残り5分からの集中打で混戦を抜け出した車体が開幕からの連勝を3に伸ばした。

福井での北電-大崎戦は、パスカットからの速攻で先制点を奪った北電が、その後もエース神田の得点などにより前半7分5-3と2点リード。一方の大崎も森本の7mTなどで追い上げ、一進一退の攻防を繰り広げた。大崎は20分過ぎに宮崎を投入。その宮崎がカットインからのシュートでこの試合初めてリードを奪うと、スピードに乗った攻撃からサイド、ポストへのパスプレーを次々と成功させて得点を重ね、18-13と5点リードで前半を終えた。

後半立ち上がりには北電は落合のポストシュートなどで3点を連取。その後はバランスの良い攻撃と7mTで加点する大崎に対し、北電も速攻、カットインなどで必死に食い下がり、ホームのサポーターを喜ばせた。

13分22-20と大崎のリードは僅か2点。だが、ここから猪妻の7mTに端を発し、ルーキー望月、宮崎らで18分までに5点を連取した大崎が本領を発揮。20分以降は点を取られれば取り返す“必勝パターン”で北電の反撃を封じ込み、車体とともに開幕3連勝を飾った。



㊦今期初勝利をマークした大同・末松 ㊧Hondaのキャプテン中谷

(2ページに続く)

第4週の日程

- | | |
|---|--|
| <p>10月20日(土)・愛知・知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分)</p> <p>・愛知・稲沢市総合体育館(名鉄名古屋本線国府宮駅名鉄バス(矢合観音行)「稲沢市役所」下車徒歩8分)</p> <p>10月21日(日)・愛知・大同工業大学大石井記念体育館(名鉄常滑・河和線大同町駅徒歩5分)</p> <p>・愛知・ウイングアリーナ刈谷(名鉄名古屋本線富士松駅徒歩15分)</p> | <p>12:00～(男)トヨタ自動車×トヨタ紡織九州</p> <p>14:00～(男)トヨタ車体×湧永製薬</p> <p>13:00～(男)大同特殊鋼×北陸電力</p> <p>15:00～(男)豊田合成×大崎電気</p> <p>13:00～(男)トヨタ自動車×湧永製薬</p> <p>15:00～(男)大同特殊鋼×Honda</p> <p>12:00～(男)豊田合成×トヨタ紡織九州</p> <p>14:00～(男)トヨタ車体×北陸電力</p> |
|---|--|

大同、Hondaも順当勝ち

10月13日、愛知・大同工業大学体育館での2試合も熱のこもった戦いとなった。トヨタ自動車-Hondaの対戦は、スタートからHondaが誇る中谷、河瀬の長身ディフェンダーとG K吉井の連係が冴え、前半12分、10-3と完全にHondaペース。ここから自動車はHondaのコントロールタワー横地をマンツーマンでマークすると、これでHondaのリズムが狂った。G K稲本のファインセーブから若さあふれる光増、山口らで自動車が追撃態勢に入り、13-11とHondaのリードは2点にまで縮まって後半に入った。このまま勢いに乗りたいた自動車だったが、Hondaも攻撃をしっかり修正してきた上に、相手退場機も活かしきれずに後退。リズムを取り戻し、無難に試合を運んだHondaが32-24で2勝目をマークした。

大同特殊鋼-豊田合成は、双方が今シーズン初勝利を目指しての戦い。序盤は大同が岸川、山本、合成が畠中、桶谷の活躍で互角の滑り出し。それでも王者・大同のアグレッシブな3:2:1ディフェンスが機能し始めると、その重圧に耐え切れず、合成にミスが続く。このミスを着実に速攻につなげた大同が主導権をガッチリとつかみ、前半を23-12と大きくリードして折り返した。後半もこの試合11得点と大暴れした岸川のゴールや浦田、大田の両サイドが縦横に走った大同がグングンとリードを広げる展開に。46-25と合成の挑戦を退けた大同が、今シーズン初勝利をマークした。

次週第4週は愛知の4会場で2試合ずつの計8試合が組まれている。20日、知立市福祉体育館でのトヨタ車体-湧永製薬戦など、勝負の行方が注目されるカードが目白押しだ。

◆ 10月13日(土) 男子
福井・敦賀市総合運動公園体育館

大崎電気	36 (18-13)	28	北陸電力
3勝0分0敗	(18-15)	0勝0分3敗	
0/1	K 浦和 西田 K <1/4>		
	3/6 前田 高橋 4/5		
	1/2 佐藤 神田 6/18		
2/2	1/4 森本 落合 5/6		
	5/7 太田 桜井 2/4 0/1		
	3/6 酒井 前田 1/3		
	3/7 岩永 高山 2/2		
	3/4 東 杉山 1/2		
<1/1>	K 石原 北村 0/0		
	2/3 秋山 大谷 1/1		
5/5	2/5 内田 表 1/1		
1/1	0/0 猪妻 山原 5/9		
	2/4 望月 亀田 0/0		
	3/5 宮崎 有江 K		
8/9	28/53	7(FPP)11	28/51 0/1
審判	(佐々木・高原)		観客 310人

◆ 10月13日(土) 男子
愛知・大同工業大学石井記念体育館

Honda	32 (13-11)	24	トヨタ自動車
2勝0分1敗	(19-13)	0勝0分2敗	
2/2	中谷 岩田 1/3		
8/12	鶴見 高野 0/0		
3/5	河瀬 坂口 0/0		
4/6	竹田 栗崎 3/4		
3/5	横地 小林 0/0		
5/11	伊藤 多和田 4/5 0/1		
1/1	0/0 高見 佐藤 K <0/1>		
	1/2 青山 澤田 0/0		
	K 吉村 土肥 0/1		
1/1	4/9 野嶋 出會 4/8		
<1/1>	K 吉井 稲本 K <0/1>		
	K 四方 光増 5/15		
		福田 3/7	
		山口 4/13	
2/2	30/52	9(FPP)15	24/56 0/1
審判	(浅野・田中基)		観客 218人

◆ 10月13日(土) 男子
愛知・大同工業大学石井記念体育館

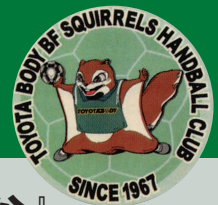
大同特殊鋼	46 (23-12)	25	豊田合成
1勝0分1敗	(23-13)	0勝0分3敗	
	K 荻田 大立 K <0/3>		
	0/1 松林 飛田 0/1		
	6/10 末松 黒木 0/0		
	3/6 浦田 桶谷 3/7		
	6/10 武田 門野 0/0		
2/2	9/10 岸川 糸田 0/0		
	4/5 大田 大植 1/1		
	K 高木 渡久山 5/10 1/1		
1/1	4/6 李才佑 中村 8/8		
	4/4 千々波 椿原 3/9		
<0/1>	K 東 藏元 0/0		
	4/5 山本 河島 0/0		
	0/0 趙範衍 中 3/12		
	3/3 渡久川 佐藤 1/2		
3/3	43/60	3(FPP)13	24/50 1/1
審判	(青木・根来)		観客 483人

◆ 10月13日(土) 男子
佐賀・神埼中央公園体育館

トヨタ車体	31 (12-13)	25	トヨタ紡織九州
3勝0分0敗	(19-12)	1勝1分1敗	
<1/2>	K 木下 松野 K <0/1>		
	0/0 田中勝 中島 6/11		
	0/0 佐々木 村上直 2/5		
	3/3 高智 植木 0/0		
	0/0 安藤 村上秀 4/7		
	3/6 野村 呉相民 7/15 1/1		
	0/2 藤田 佐久間 0/0		
2/2	2/2 北出 鶴田 1/2		
	2/3 長谷川 海道 2/2 0/1		
	7/10 鶴谷 阪 1/2		
	K 谷井 谷川 K <0/1>		
2/2	7/9 香川 藤山 0/1		
	3/7 崎前 船木 0/0		
	2/5 門山 泉原 1/7		
2/2	29/47	10(FPP)4	24/52 1/2
審判	(浦川・石崎)		観客 415人

Team Topics

トヨタ車体 B・Fスコールズ



B・Fスコールズのホーム会場『ウイングアリーナ刈谷』



刈谷市に新しく建てられたウイングアリーナ刈谷を紹介します。昨シーズンまでホーム会場として試合を行っていた刈谷市体育館に変わるアリーナで、刈谷市の北部に新設されました。トヨタ車体もこのアリーナをホーム会場として今リーグは2試合戦います。館内には刈谷市企業スポーツのトッププレーヤーが大きなパネルになって刈谷市をアピールしており、その中に我がチームのエース門山哲也も登場しています(写真参照)。

試合が行われるメインアリーナはとても明るく、観客席はアリーナ席を含めると2500人収容できる大きなアリーナです。このウイングアリーナ刈谷で素敵なプレーを披露しますので是非ご来場ください。

男女個人賞レース 第3週終了

《男子》

《女子》

得点王

1	吳 相 民	(トヨタ紡織九州)	25 点	(3試合)	1 郭 惠 静	(ソニー)	15 点	(2試合)
2	中 畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	21 点	(3試合)	2 桂 裕 美子	(バイオレットアイリス)	12 点	(2試合)
3	中 村 晃己	(豊田合成)	16 点	(3試合)	2 吉 田 祥子	(オムロン)	12 点	(2試合)
3	香 川 将之	(トヨタ車体)	16 点	(3試合)	4 水 野 恵子	(オムロン)	11 点	(2試合)
3	門 山 哲也	(トヨタ車体)	16 点	(3試合)	4 小 野 澤 香理	(北国銀行)	11 点	(2試合)
3	宮 崎 大輔	(大崎電気)	16 点	(3試合)	4 佐 久 川 ひとみ	(オムロン)	11 点	(2試合)
3	鶴 見 拓	(Honda)	16 点	(3試合)	4 上 町 史織	(北国銀行)	11 点	(2試合)
3	渡 久 山 慶一	(豊田合成)	16 点	(3試合)	4 植 垣 暁恵	(メイプルレッズ)	11 点	(2試合)
9	村 上 秀行	(トヨタ紡織九州)	15 点	(3試合)	4 金 鎮 順	(メイプルレッズ)	11 点	(2試合)
9	桶 谷 英則	(豊田合成)	15 点	(3試合)	10 橋 本 寛子	(バイオレットアイリス)	10 点	(2試合)
11	猪 妻 正活	(大崎電気)	14 点	(3試合)	11 大 前 典子	(メイプルレッズ)	9 点	(2試合)
11	岸 川 英誉	(大同特殊鋼)	14 点	(2試合)	11 伏 見 麻美子	(バイオレットアイリス)	9 点	(2試合)
11	高 智 海史	(トヨタ車体)	14 点	(3試合)	11 東 濱 裕子	(オムロン)	9 点	(2試合)
11	新 建 二	(湧永製薬)	14 点	(2試合)	14 菅 谷 美奈	(HC名古屋)	8 点	(2試合)
11	竹 田 寛明	(Honda)	14 点	(3試合)	14 田 中 美音子	(ソニー)	8 点	(2試合)
11	野 嶋 智次	(Honda)	14 点	(3試合)				
11	神 田 友和	(北陸電力)	14 点	(3試合)				

フィールド得点賞

1	吳 相 民	(トヨタ紡織九州)	22 点	(3試合)	1 郭 惠 静	(ソニー)	12 点	(2試合)
2	中 畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	21 点	(3試合)	2 水 野 恵子	(オムロン)	11 点	(2試合)
3	中 村 晃己	(豊田合成)	16 点	(3試合)	2 小 野 澤 香理	(北国銀行)	11 点	(2試合)
3	門 山 哲也	(トヨタ車体)	16 点	(3試合)	4 佐 久 川 ひとみ	(オムロン)	10 点	(2試合)
3	宮 崎 大輔	(大崎電気)	16 点	(3試合)	4 金 鎮 順	(メイプルレッズ)	10 点	(2試合)
3	鶴 見 拓	(Honda)	16 点	(3試合)	6 桂 裕 美子	(バイオレットアイリス)	9 点	(2試合)
7	村 上 秀行	(トヨタ紡織九州)	15 点	(3試合)	6 大 前 典子	(メイプルレッズ)	9 点	(2試合)
7	桶 谷 英則	(豊田合成)	15 点	(3試合)	6 上 町 史織	(北国銀行)	9 点	(2試合)
9	竹 田 寛明	(Honda)	14 点	(3試合)	6 東 濱 裕子	(オムロン)	9 点	(2試合)
9	神 田 友和	(北陸電力)	14 点	(3試合)	10 橋 本 寛子	(バイオレットアイリス)	8 点	(2試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	中 村 晃己	(豊田合成)	16点/ 20射	0.800	1 橋 本 寛子	(バイオレットアイリス)	8点/ 8射	1.000
2	村 上 秀行	(トヨタ紡織九州)	15点/ 23射	0.652	2 桂 裕 美子	(バイオレットアイリス)	9点/ 10射	0.900
3	門 山 哲也	(トヨタ車体)	16点/ 26射	0.615	2 大 前 典子	(メイプルレッズ)	9点/ 10射	0.900
4	吳 相 民	(トヨタ紡織九州)	22点/ 36射	0.611	4 水 野 恵子	(オムロン)	11点/ 14射	0.786
5	中 畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	21点/ 35射	0.600	4 小 野 澤 香理	(北国銀行)	11点/ 14射	0.786

7mスロー得点賞

1	渡 久 山 慶一	(豊田合成)	6 点	(3試合)	1 植 垣 暁恵	(メイプルレッズ)	8 点	(2試合)
2	内 田 雄士	(大崎電気)	5 点	(1試合)	2 吉 田 祥子	(オムロン)	7 点	(2試合)
3	柳 本 義文	(Honda)	4 点	(2試合)	3 東 サヤカ	(ソニー)	4 点	(2試合)
3	香 川 将之	(トヨタ車体)	4 点	(3試合)	4 桂 裕 美子	(バイオレットアイリス)	3 点	(2試合)
5	豊 田 賢治	(大崎電気)	3 点	(2試合)	4 伏 見 麻美子	(バイオレットアイリス)	3 点	(2試合)
5	岸 川 英誉	(大同特殊鋼)	3 点	(2試合)	4 郭 惠 静	(ソニー)	3 点	(2試合)
5	猪 妻 正活	(大崎電気)	3 点	(3試合)	4 武 井 夏紀	(北国銀行)	3 点	(2試合)
5	東 慶 一	(湧永製薬)	3 点	(2試合)				
5	吳 相 民	(トヨタ紡織九州)	3 点	(3試合)				
5	桜 井 涉	(北陸電力)	3 点	(3試合)				

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKを対象)

1	安 藤 功規	(北陸電力)	4本/ 6射	0.667	1 森 田 由美	(バイオレットアイリス)	3本/ 5射	0.600
2	濱 口 靖	(大崎電気)	4本/ 8射	0.500	2 藤 間 かおり	(オムロン)	1本/ 3射	0.333
3	稲 本 圭亮	(トヨタ自動車)	2本/ 5射	0.400	2 毛 利 久美	(バイオレットアイリス)	1本/ 3射	0.333
4	木 下 国大	(トヨタ車体)	3本/ 8射	0.375	4 高 森 妙子	(メイプルレッズ)	2本/ 8射	0.250
5	吉 村 康広	(Honda)	1本/ 3射	0.333	4 木 澤 尚子	(北国銀行)	1本/ 4射	0.250
5	谷 井 清二	(トヨタ車体)	1本/ 3射	0.333	4 飛 田 季実子	(ソニー)	1本/ 4射	0.250

追加登録

トヨタ車体 役員 コーチ 近藤 裕 役員 主務 田中 勝

北陸電力 NO.17 石塚 正人 1984.9.22生まれ 184cm82kg 右 新潟明訓高 新潟大

オムロン NO.20 藤井 紫緒 1985.3.27生まれ 163cm62kg 左 大浜キッズ 大浜中

宣真高 東女体大 武蔵野ク(両選手は10月21日より出場可能)

登録抹消

役員 山本 充伺

第32回日本ハンドボールリーグ成績表

第3週終了 10月13日

順位	男子	トヨタ車体	大崎電気	Honda	湧永製薬	トヨタ紡織九州	大同特殊鋼	北陸電力	トヨタ自動車	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	トヨタ車体					31			37	34	3	3	0	0	6	102	69	33
2	大崎電気			31			33	36			3	3	0	0	6	100	80	20
3	H o n d a		23					28	32		3	2	0	1	4	83	76	7
4	湧永製薬					29				38	2	1	1	0	3	67	50	17
5	トヨタ紡織九州	25			29			35			3	1	1	1	3	89	83	6
6	大同特殊鋼		29							46	2	1	0	1	2	75	58	17
7	北陸電力		33							25	3	0	0	3	0	72	99	-27
8	トヨタ自動車	17		21		23					2	0	0	2	0	41	69	-28
9	豊田合成	37		28		35					3	0	0	3	0	73	118	-45
		27		24			25				3	0	0	3	0	73	118	-45
		34		36		21	46				3	0	0	3	0	73	118	-45

順位	女子	オムロン	三重ハイオレットアイリス	ソニーセミコンダクタ九州	北国銀行	広島メイプルレッズ	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン			25			31	2	2	0	0	4	56	36	20
2	三重ハイオレットアイリス			24		24	27	2	1	1	0	3	51	44	7
3	ソニーセミコンダクタ九州	24			22			2	1	0	1	2	46	46	0
4	北国銀行			21		27		2	1	0	1	2	48	48	0
5	広島メイプルレッズ		24		26			2	0	1	1	1	50	51	-1
6	H C 名古屋	12	24		27			2	0	0	2	0	32	58	-26
		31	27					2	0	0	2	0	32	58	-26

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。